

交通安全は  
家庭から



# 県交母だより

## 第42号

福島県交通安全母の会連絡協議会  
発行責任者 志賀智子  
(題字  
初代名誉会長 山崎信子)

### 第54回 通常総会



祝辞(鈴木副知事)



受賞の様子



齋藤名誉会長挨拶

令和七年五月十九日(月)福島市杉妻会館において、第五十四回福島県交通安全母の会連絡協議会の通常総会が開催されました。県内の各市町村母の会より約百名の多くの会員が出席しました。

齋藤名誉会長と志賀会長より挨拶があり、長年にわたって母の会活動を進めてこられた「優良市町村交通安全母の会」一団体、「優良交通安全母の会員」八名に表彰状を、退任役員三名に感謝状を志賀会長より贈呈されました。

続いて、本協議会に多大なる御協力を頂いております一般財団法人福島県自動車会議所様、小林豊子きもの学院東北本部福島講師会様へ感謝状が贈呈されました。受賞者を代表して郡山市桜交通安全母の会会長の菅家寿和様が謝辞を述べられました。

また、鈴木正晃福島県副知事様(内堀雅雄福島県知事代理)を始め、多数の御来賓の方々に御臨席を賜り、県内での交通事故等の報告と県交母活動への感謝と敬意を込めた祝辞を頂きました。

議事では、令和六年度の事業報告・収支決算が承認され、令和七年度の母親大会が九月に開催予定等の事業計画案及び予算案の審議があり、すべての議案が承認されました。「交通安全は家庭から」のスローガンの下、悲惨な事故が一件でも少なくなるよう取り組みを再確認して閉会しました。

#### 第54回通常総会受賞者

##### ○福島県交通安全母の会連絡協議会表彰

【優良市町村交通安全母の会】

郡山市桜交通安全母の会(郡山市)

【優良交通安全母の会員】

- |            |             |            |            |
|------------|-------------|------------|------------|
| 和田 真弓(福島市) | 村田みきこ(西郷村)  | 三木 繁子(国見町) | 星 希和(南会津町) |
| 畑 智子(川俣町)  | 佐藤 早苗(西会津町) | 戸田 真弓(白河市) | 楠 裕香(いわき市) |

##### ○福島県交通安全母の会連絡協議会退任役員感謝状

(故)安齋ミツル(二本松市) 宇月 静子(猪苗代町) 林 仁子(南相馬市)

##### ○福島県交通安全母の会連絡協議会感謝状

一般財団法人福島県自動車会議所 小林豊子きもの学院東北本部 福島講師会 交通労連東北地方総支部  
(故)阿部磐雄(阿部理事御夫君)

## あいさつ

福島県交通安全母の会連絡協議会  
会長 志賀 智子



日頃より交通安全活動に御理解と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。  
令和八年度を迎え、皆さまにはお変わりなくお過ごしのこととお喜び申し上げます。

近年、福島県内では交通事故が増加傾向にあります。依然として高齢者が加害者もしくは被害者になる事故が多く発生しています。歩行中や自転車での外出中に事故に巻き込まれるケースも目立ち、運転される方だけではなく歩行者としての注意もますます求められています。少しの油断や慣れが大きな悲しみを生むことを、改めて心に刻む必要があります。

母の会のスローガンは「交通安全は家庭から」です。ご家族で「無理な横断をしない」「暗い時間帯には反射材を使う」「早めのライト点灯を心がける」など身近なことから話し合うことが大切です。家庭から始まる小さな心がけが、地域全体の安全を守る大きな力となります。

私たち母の会は、地域・学校・行政と連携しながら、世帯をこえて交通安全の輪を広げてまいります。一人ひとりの心がけが、かけがえのない命を守る力になります。どうぞこれからも、ご家庭から安全への思いやりを広げてくださいますようお願い申し上げます。

結びに、会員の皆さまの毎日が、安心と笑顔に包まれたものでありますように、心よりお祈り申し上げます。

# 第34回交通安全母親福島県大会

令和七年九月五日(金)伊達市ふるさと会館MDDホールにおいて、第三十四回交通安全母親福島県大会が開催されました。来賓十四名の御臨席を賜り、交通事故犠牲者へ対し黙祷を捧げ、山崎信子作詞作曲の県父母の歌を斉唱しました。

志賀会長の挨拶で始まり「山崎信子賞」の表彰が行われました。今年度は、交通安全活動に特に顕著な功績のあった、須賀川市の齋藤知子さんと西会津町の渡部友子さんが栄えある賞を頂きました。続いて「山崎信子さんの功績顕彰委員会」に対して、御寄附を頂いた猪苗代町の宇月静子さんに感謝状が贈られました。

来賓の中から福島県副知事、福島県警察本部交通部長、福島県議会議員、福島県教育庁健康教育課長各氏から御祝辞を頂き、初めての開催地となった伊達市の須田博行市長から歓迎の言葉を頂きました。

郡山市で飲酒運転による悲惨な事故があったので、講演は飲酒運転についてお聞きすることになりました。講師は、福島県警察本部交通部企画課管理官の松本靖則氏、演題は「飲酒運転の先にあるもの」で講演を頂きました。

松本氏は、交番勤務から現在までをユーモアを交えてお話しになりましたが、飲酒運転の事例はプロでありながら涙を流して話されました。資料によると、福島県の飲酒事故率は全国から見てもワースト三位、良くも十位です。飲酒運転の恐ろしさとその代償などを知り尽くした松本氏だからこそ涙が出てくるのだと思います。

これから母の会も、飲酒運転は許さないことを掲げて活動をしていきたいと思います。

最後は、大会宣言(案)を全員で読み上げて、満場一致の拍手で承認され大会を終えました。



会場の様子



祝辞 (鈴木副知事)



志賀会長挨拶



大会宣言の様子



松本管理官講演の様子



松本管理官講演の意見交換

## 「山崎信子賞」表彰

第三十四回交通安全母親福島県大会において、第七回山崎信子賞の表彰式が行われました。山崎信子賞は、約半世紀にわたる他の模範となって交通安全活動に尽力してきた山崎信子氏の功績を称え、末永く後世に引き継ぐため、交通安全活動に特に顕著な功績があった個人や母の会を表彰し、交通安全運動をより一層推進していくことを目的として、平成二十九年五月に創設されました。

栄えある受賞者は、須賀川市の齋藤知子氏、西会津町の渡部友子氏です。

齋藤知子氏 経歴

○平成十六年～現在 須賀川市交通安全母の会会長  
○平成十六年 福島県警察本部長・福島県交通安全協会会長連名表彰

○平成二十年～二十八年 福島県交通安全母の会連絡協議会理事  
○平成二十一年 全日本交通安全協会会長表彰(交通安全荣誉「緑十字銅賞」)

○平成二十二年 福島県交通対策協議会長表彰  
○平成二十七年 東北管区警察局長・東北交通安全協会長連名表彰

渡部友子氏 経歴

○平成二十六年～令和四年 西会津町交通安全母の会会長  
○令和四年～現在 西会津町交通安全母の会顧問  
○平成二十六年～令和二年 福島県交通安全母の会連絡協議会監事

○令和二年～三年 福島県交通安全母の会連絡協議会理事  
○令和五年 福島県交通安全母の会連絡協議会会長表彰

受賞された皆様は、長年地域のリーダーとして御活躍され、更なる発展に御尽力されております。受賞、誠におめでとうございます。



受賞の様子



代表謝辞



感謝状受賞